

2 1枚の硬貨を繰り返し投げる試行を前半と後半に分けて行った。前半では 103 回以上 の試行を行った結果、表が出た割合は小数第 4 位を四捨五入して 0.510 となった。後半では 200 回の試行を行った結果、表が 99 回出た。これにより前半と後半をとおして表が出た割合はちょうど 0.5 となった。このとき、前半で硬貨を投げた回数を求めよ。